様式第

記載例

請求者及び配偶者の状況について記入してください。
※父母のうち所得の高い方が請求者となります。

請求者の保険証が
ア：社会保険証
ウ：国民健康保険証

提出日を記入し

児童手当

富士河口湖町長殿

提出年月日	※受付確認年月日
令和　・　・	令和　・　・

請求者	①（ふりがな）	ふじ　たろ	②性別	(男)・女	③生年月日	昭和・平成　60・1・1	※認定・却下年月日	※支給開始年月
	氏名（法人名等）	富士　太郎	④職業	(ア) 被用者 イ．公務員 ウ．被用者等でない者	⑤配偶者	(有)・無	令和　・　・	令和　年　月 （令和　年　月分）
	⑥住所（法人の主たる事務所の所在地）	〒401-0301 富士河口湖町船津１７００番地 電話　090-1111-2	1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）	（左欄と異なる場合に記入してください）				
	⑦個人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	⑧請求者の加入している公的年金制度の種別	(ア) 厚生年金保険　イ．国民年金　ウ．その他（　） ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 （ ）私立学校教職員共済 （ ）国家公務員共済　（ ）地方公務員等共済	⑨所得の状況	令和　年分所得額 （請求者）　円 （配偶者）　円		

請求者の加入年金を○で囲んで下さ

配偶者等	⑩（ふりがな）	ふじ　はなこ	⑫生年月日	(昭和)・平成　61・2・2	⑭請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に○印	(控除対象配偶者)・同一生計配偶者	⑮個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
	氏名	富士　花子	⑬職業	ア．被用者 イ．公務員 （勤務先：　） (ウ) 被用者等でない者				
	⑪住所（⑥と異なる場合）	〒　－	1月1日時点の住所（1～5月分は前年、6～12月分は本年）	（左欄と異なる場合に記入してください）				

⑯児童の兄姉等（18歳に達する日以後の最初の３月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）

氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	※算定対象の場合に○印
富士　一朗	子	平成 17・5・2	(有)・無	(有)・無	(同)・別	令和　年　月	
		平成 3・・	有・無	有・無	同・別	令和　年　月	

[注意]
⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて「監護相当・生計費の負担についての確認書」をご提出ください。
（⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。）

算定対象（大学生相当年齢）全員について記入してください。

⑰　児　童

氏名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	（別居の場合）住所	※児童との関係該当する場合に○印	※第3子以降の場合に○印（月額30,000円）	※3歳未満の場合に○印（月額15,000円）	※左記以外の場合に○印（月額10,000円）	※手当月額
富士　二郎	子	(平成)令和 22・2・2	(有)・無	(同一)・維持	(同)・別	令和　年　月						円
富士　桜	子	平成(令和) 2・2・22	(有)・無	(同一)・維持	(同)・別	令和　年　月						円
												円
		平成令和　・　・	有・無	・維持	同・別	和　年　月						円

住民票上の住所を記入してください。実際に別居していても住民票が同一であれば『同』へ○をつけてください。

支給対象児童（18歳到達後、最初の3月31日を迎えるまでの児童）全員について記入してください。

児童の監護・保護をしている場合は『有』を○をつけてください。

続柄が子『子』（養子含む）の場合は『同一』に、続柄が『子』以外の場合は『維持』に○をつけてください。

請求者と児童が『同居』か『別居』かに○をつけてください。
※別居の場合は『別居監護申立書』が必要になります。
※児童が町外に別居している場合は、児童の世帯全員が記載され、記載事項の住民票を添付してください。（コピー不可）

⑱支払希望金融機関

名称	預金種別	支店コード	支店名	口座番号	口座名義	※合計月額
						円

振込口座の名義は、**請求者名義**に限ります。配偶者や児童名義の口座の指定はできません。

口座名義は『カタカナ』で記入してください。《例》フジ　タロウ

◎　裏面の注意をよく読んでから記入してください。　※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。